

令和5年度 松山市当初予算のポイント

予算編成方針

新型コロナウイルス感染症対策に引き続き万全を期すとともに、社会保障関係経費の増加や子育て・教育環境の充実、公共施設のマネジメントのほか、防災・減災対策等の財政需要の増加にも的確に対応する必要があり、今後も厳しい財政運営が見込まれる。

令和5年度の予算編成では、感染拡大の防止と社会経済活動を両立させる「ウイズコロナ」を一層進めるとともに、人口減少や少子化の克服に向け「こども施策の充実」、ニューノーマルに対応し「デジタル化の加速」など、新しい時代に挑む施策をはじめ、公約や第6次総合計画の実現を力強く推し進める。

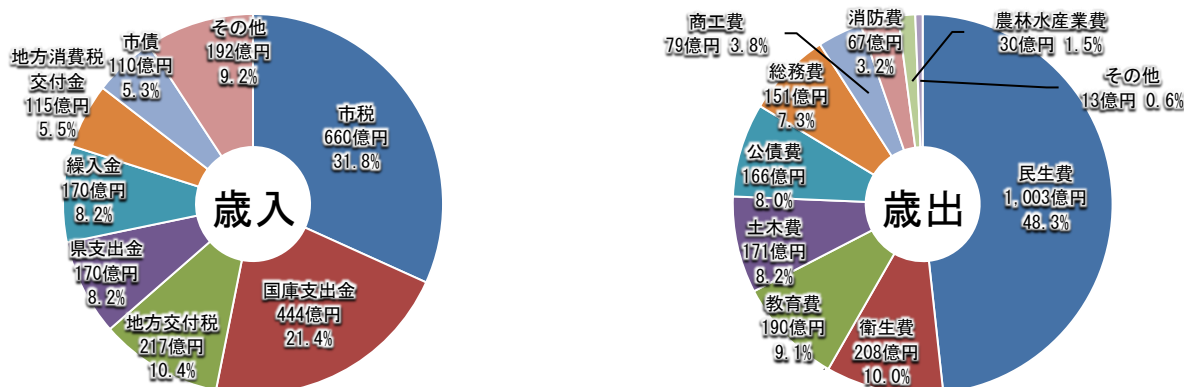
予算の規模

- ◆一般会計は、感染症対策や公約の実現に向けた取組のほか、教育環境の整備や社会保障関係経費の増などにより、2,077億7千万円と5年連続で過去最高を更新（前年度比 85.7億円増）
- ◆全会計の総額は、4,210億円（前年度比 110億円増）
- ◆全会計の市債残高は、2,914億円（前年度比 72億円減）

<当初予算の内訳>

予算区分	予算額	前年度比	
		増減額	伸び率
一般会計	2,077億7,000万円	85億7,000万円	4.30%
特別会計	1,450億7,290万円	6億5,890万円	0.46%
企業会計	505億8,580万円	20億4,100万円	4.20%
合計	4,034億2,870万円	112億6,990万円	2.87%
公債管理会計	175億5,410万円	△2億9,960万円	△1.68%
総合計	4,209億8,280万円	109億7,030万円	2.68%

一般会計の内訳と特徴



歳入の主な増減

- ・繰入金 170億円（前年度比 +23億円 +15.93%）
【増要因】減債基金や21世紀松山創造基金の増
- ・地方交付税 217億円（前年度比 +17億円 +8.50%）
【増要因】交付見込額の増
- ・国庫支出金 444億円（前年度比 △7億円 △1.53%）
【減要因】新型コロナウイルスワクチン接種事業の減

歳出の主な増減

- ・教育費 190億円（前年度比 +35億円 +23.02%）
【増要因】小中学校施設マネジメント事業や子規記念博物館改修事業などによる増
- ・土木費 171億円（前年度比 +18億円 +11.60%）
【増要因】市駅前広場整備事業やJR松山駅周辺整備事業などによる増
- ・総務費 151億円（前年度比 △5億円 △3.14%）
【減要因】市議会議員選挙やマイナンバー交付事務事業などによる減

財政指標

- ◆市債依存度 5.30%（前年度比+0.50）【注】臨時財政対策債※を除くと 3.85%
- ◆公債費の伸び △1.64%
- ◆経常的経費の伸び +1.53%

※臨時財政対策債は、地方財政収支の不足額に対し、本来、地方交付税として配分されるべき地方の財源を、国の財源不足により地方債に振り替えるもので、その元利償還金については、全額が基準財政需要額に算入される。

新しい時代に挑むための事業

163 事業 365 億円規模

区 分		予算規模	主 な 事 業
①	ウィズコロナの推進	36.9 億円 (39 事業)	④ 中小企業資金貸付事業 [市独自の無利子融資分] 6 億 7,190 万円 P6 ④ ニューノーマル対応促進事業 4,683 万 1 千円 P6 ④ 商店街等需要喚起支援事業 2,640 万円 P5 ● 新型コロナウイルスワクチン接種事業 11 億 3,374 万 4 千円 P5 ● 感染症対策事業 [新型コロナウイルス感染症対応分] 9 億 9,160 万 5 千円 P5
②	こども施策の充実	321.8 億円 (108 事業)	④ 妊娠・出産支援事業 3 億 8,481 万 8 千円 P9 ④ 医療的ケア児の受入体制構築と幼児教育の充実 3,445 万 7 千円 P7-P8 (幼稚園事務管理費、障害児保育支援事業) ④ ひとり親家庭等自立支援事業 9,559 万 7 千円 P8 ④ 学校・家庭・地域連携協力推進事業 (放課後子ども教室運営事業) 5,556 万 3 千円 P7
③	デジタル化の加速で変化に挑む	6.2 億円 (16 事業)	④ デジタル化推進事業 3,105 万 8 千円 P10 ④ 人材育成等補助事業 [DX分] 1,100 万円 P11 ④ マイナンバーカード交付事務事業 3 億 3,898 万 4 千円 P10 ④ 地域子育て支援拠点事業 (地域子育て支援センター) 421 万 4 千円 P11 ④ 登園管理システム等導入関連 6,041 万円 P10-P11

市長公約関連事業 ～松山をつくる4つの柱～

128 事業 197 億円規模

区 分		予算規模	主 な 事 業
①	少子化対策と子育て環境の充実	70.4 億円 (37 事業)	④ 児童クラブ室施設整備事業 5,236 万 9 千円 P14 ④ 児童クラブ運営事業 12 億 9,056 万 2 千円 P14 ④ 待機児童対策・保育の質向上事業 2 億 9,797 万 8 千円 P15 ④ ヤングケアラー支援体制強化事業 1,111 万 2 千円 P15 ④ まつやま小中学生文化等体験学習事業 1,950 万 4 千円 P12
②	交通の利便性向上とまちの賑わい創出	30.0 億円 (28 事業)	④ 松山駅周辺整備事業 [バスタプロジェクト推進事業分] 2,071 万円 P18 ④ 市駅前広場整備事業 7 億 130 万円 P17 ④ こども本の森開設準備事業 142 万 6 千円 P16 ④ 高齢者いきいきチャレンジ事業 400 万円 P17 ④ 文化振興事業 [まつやまライブ! まちなかパフォーマンス事業] 444 万 7 千円 P16
③	経済の活性化と雇用環境の整備	61.4 億円 (25 事業)	④ 国際観光客誘致促進事業 1 億 5,577 万 8 千円 P21 ④ 道後温泉活性化事業 1 億 5,853 万 1 千円 P21 ④ 修学旅行誘致促進事業 1,308 万 2 千円 P21 ④ 有害鳥獣捕獲緊急対策事業 [有害鳥獣捕獲情報有効活用事業分] 783 万円 1 千円 P22 ④ 新たな森林経営管理制度推進事業 [木材出荷支援事業分] 1,225 万円 P22 ④ 農業型地域おこし推進事業 718 万 6 千円 P22
④	安全・安心で持続可能なまちづくり	35.0 億円 (38 事業)	④ 松山市地域振興構想策定事業 624 万 9 千円 P24 ④ 子育て世帯いらっしやい事業 500 万円 P24 ④ 節水推進事業 2,313 万 4 千円 P23 【脱炭素関連事業】 10 億円 (13 事業) ④ ゼロカーボンシティ松山推進事業 1 億 6,637 万円 P26 ● 市内企業脱炭素促進事業 415 万円 P26 ④ 新たな森林経営管理制度推進事業 [木材利用促進事業分] 2,500 万円 P26 ④ 車両等管理事務 [車両電動化促進による脱炭素化推進事業分] 1,231 万 8 千円 P23

その他の主な新規・拡充事業	④ ねんりんピック愛顔のえひめ 2023 開催事業 3 億 6,249 万 7 千円 P27 ④ 動物愛護推進事業 1,184 万 4 千円 P28 ④ 防災行政無線維持管理業務 8,653 万 7 千円 P27 ④ 松山市総合計画策定事業 1,540 万 8 千円 P27
---------------	--

◆事務事業の見直し ゼロベースで事業の総点検に注力 29 事業 0.8 億円規模

【詳細は予算概要 P85】